

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東葛ホールディングス
 コード番号 2754 URL <http://www.tkhd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石塚 俊之
 (氏名) 吉井 徹

TEL 047-346-1190

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,205	△6.1	197	4.8	192	6.0	114	4.7
25年3月期第2四半期	3,415	24.0	188	47.9	181	48.6	109	50.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 114百万円 (4.7%) 25年3月期第2四半期 109百万円 (50.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	23.76	23.45
25年3月期第2四半期	22.69	22.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,693	2,925	43.6
25年3月期	6,875	2,855	41.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,915百万円 25年3月期 2,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,155	8.2	368	8.1	357	9.7	196	2.1	40.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	4,830,000 株	25年3月期	4,830,000 株
26年3月期2Q	800 株	25年3月期	800 株
26年3月期2Q	4,829,200 株	25年3月期2Q	4,829,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国の経済は、公共投資が引き続き増加基調にあり、個人消費は堅調に推移し、生産活動、雇用環境も緩やかな回復傾向を示すなど緩やかに回復しつつあります。

このような環境のなか、当社グループにおいて中核事業である自動車販売関連事業が属する自動車販売業界では、低燃費で車両維持費が安い届出車（軽自動車）の販売は堅調に推移しましたが、登録車（普通自動車）の販売は一部の車種を除き軒並み前年を下回る状況で推移したことから、当第2四半期連結累計期間の国内新車販売台数は2,545,257台（登録車（普通自動車）・届出車（軽自動車）の合計。前年同四半期比1.7%減）となりました。

車種別では、ハイブリッド車（フィットハイブリッド、アクア等）、軽自動車（NBOX、ムーヴ等）、コンパクトカー（フィット、ノート等）が販売の上位を占めております。

当社グループにおけるセグメント毎の状況につきましては以下のとおりであります。

新車販売につきましては、「NBOX」、「N-ONE」等届出車の販売は堅調に推移しましたが、「フィット」等登録車の販売はモデル末期の車種が多く、次期モデル切替に伴うメーカーの生産調整や生産終了もあり苦戦を強いられました。販売台数は1,033台（前年同四半期比8.3%減）となり、販売車種構成につきましても届出車の販売比率が前年同四半期に比べて増加したことから1台当りの販売単価は低下しました。また、車検・12か月点検など整備業務を行うサービス売上は増加しましたが、販売台数の減少に伴い登録受取手数料等の手数料収入は減少しました。その結果、売上高は25億51百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。

中古車販売につきましては、新車販売の落ち込みに伴う下取車入庫の減少を補うために、オークション等からの外部仕入を行い、引き続き販売車両の確保に注力しました。販売台数は1,033台（前年同四半期比5.7%減。内訳：小売台数470台（前年同四半期比1.3%増）、卸売台数563台（前年同四半期比10.9%減））となりましたが、比較的販売価格の高い小売台数の販売比率が前年同四半期に比べて増加したことから1台当たりの販売価格は上昇しました。また、整備業務を行うサービス売上、登録受取手数料等の手数料収入も増加しました。その結果、売上高は6億1百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

その他につきましては、生命保険・損害保険代理店業関連事業では、前年開設しました佐倉店が着実に成果をあげはじめており、その結果、保険契約件数の増加により、保険取扱手数料が増加したことから売上高は52百万円（前年同四半期比19.6%増）となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は32億5百万円（前年同四半期比6.1%減）となりました。

また、損益につきましては、営業利益は1億97百万円（前年同四半期比4.8%増）、経常利益は1億92百万円（前年同四半期比6.0%増）、四半期純利益は1億14百万円（前年同四半期比4.7%増）となり、いずれも前年同四半期比で増加となりました。これは、売上高の減少を販売費及び一般管理費等の経費の節減等によりカバーすることができたためであります。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期末連結会計期間末の流動資産は38億55百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億86百万円減少いたしました。これは主に商品及び製品が19百万円増加、現金及び預金が87百万円、受取手形及び売掛金が1億100百万円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は28億37百万円となり、前連結会計年度末に比べて4百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が12百万円増加、投資その他の資産が6百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は66億93百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億81百万円減少いたしました。

（負債）

当第2四半期末連結会計期間末の流動負債は32億60百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億10百万円減少いたしました。これは1年内返済予定長期借入金が25百万円、その他の負債が6百万円それぞれ増加、買掛金が79百万円、短期借入金が1億54百万円、未払法人税等が6百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債は5億6百万円となり、前連結会計年度末に比べて41百万円減少いたしました。これは長期借入金が32百万円、その他の負債が9百万円それぞれ減少したことによるものです。

この結果、負債合計は37億67百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億52百万円減少いたしました。

（純資産）

当第2四半期末連結会計期間末の純資産合計は29億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて70百万円増加いたしました。これは四半期利益1億14百万円及び剰余金の配当48百万円によるものです。また、自己資本比率は43.6%（前連結会計年度末は41.4%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ87百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には10億46百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は1億34百万円（前年同四半期は63百万円の使用）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1億94百万円から主に減価償却費42百万円、売上債権の減少額1億46百万円、たな卸資産の増加額51百万円、仕入債務の減少額79百万円、その他の負債の減少額37百万円及び法人税等の支払額82百万円等を調整したものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は15百万円（前年同四半期は6百万円の使用）となりました。これは有形固定資産の取得による支出1億53百万円、有形固定資産の売却による収入1億29百万円、貸付金の回収による収入5百万円及び差入保証金の回収による収入2百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は2億6百万円（前年同四半期は54百万円の獲得）となりました。これは借入金の返済による支出1億62百万円、配当金の支払いによる支出48百万円及び新株予約権の発行による収入3百万円によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績では、第2四半期累計期間につきましては業績予想値と実績値との間に差異が生じましたが、通期業績につきましては平成25年5月10日の「平成25年3月期決算短信」にて公表いたしました予想数値を据えおいております。

詳細につきましては、本日（平成25年11月7日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,134,108	1,046,950
受取手形及び売掛金	2,365,078	2,254,408
商品及び製品	348,339	367,389
その他	194,802	186,998
流動資産合計	4,042,327	3,855,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	304,714	292,968
機械装置及び運搬具（純額）	133,977	138,482
土地	2,065,378	1,935,816
建設仮勘定	—	150,220
その他（純額）	5,254	4,651
有形固定資産合計	2,509,324	2,522,138
無形固定資産	3,815	2,483
投資その他の資産	319,573	313,028
固定資産合計	2,832,713	2,837,651
資産合計	6,875,041	6,693,397
負債の部		
流動負債		
買掛金	525,974	446,007
短期借入金	2,506,610	2,351,689
1年内返済予定の長期借入金	35,115	60,117
未払法人税等	69,798	63,238
賞与引当金	42,578	42,384
その他	290,953	297,177
流動負債合計	3,471,030	3,260,614
固定負債		
長期借入金	297,055	264,913
その他	251,550	242,058
固定負債合計	548,605	506,971
負債合計	4,019,636	3,767,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,300	210,300
資本剰余金	199,711	199,711
利益剰余金	2,439,481	2,505,952
自己株式	△325	△325
株主資本合計	2,849,167	2,915,638
新株予約権	6,238	10,174
純資産合計	2,855,405	2,925,812
負債純資産合計	6,875,041	6,693,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	3,415,033	3,205,165
売上原価	2,601,395	2,400,775
売上総利益	813,637	804,390
販売費及び一般管理費	624,672	606,422
営業利益	188,964	197,967
営業外収益		
受取利息	1,041	964
受取手数料	3,105	1,955
その他	2,501	2,021
営業外収益合計	6,648	4,941
営業外費用		
支払利息	9,975	10,037
開業費償却	2,877	—
その他	843	—
営業外費用合計	13,696	10,037
経常利益	181,917	192,871
特別利益		
固定資産売却益	—	1,509
特別利益合計	—	1,509
特別損失		
固定資産処分損	41	—
特別損失合計	41	—
税金等調整前四半期純利益	181,876	194,381
法人税等	72,267	79,618
少数株主損益調整前四半期純利益	109,608	114,762
四半期純利益	109,608	114,762

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	109,608	114,762
四半期包括利益	109,608	114,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,608	114,762
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	181,876	194,381
減価償却費	49,579	42,835
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,081	△194
受取利息及び受取配当金	△1,041	△964
支払利息	9,975	10,036
固定資産処分損益 (△は益)	41	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△117,904	146,279
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△25,076	△51,553
仕入債務の増減額 (△は減少)	△165,339	△79,966
開業費償却額	2,877	—
差入保証金償却額	3,199	—
その他の資産の増減額 (△は増加)	59,376	3,089
その他の負債の増減額 (△は減少)	2,193	△37,102
小計	1,840	226,841
利息及び配当金の受取額	27	27
利息の支払額	△9,574	△9,953
法人税等の支払額	△55,693	△82,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	△63,399	134,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,087	△153,135
有形固定資産の売却による収入	—	129,561
貸付金の回収による収入	5,364	5,364
差入保証金の差入による支出	△3,500	△33
差入保証金の回収による収入	6,855	2,636
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,368	△15,606
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	121,366	△154,921
長期借入金の返済による支出	△7,140	△7,140
社債の償還による支出	△15,000	—
配当金の支払額	△48,292	△48,292
新株予約権の発行による収入	3,410	3,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	54,344	△206,417
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,422	△87,157
現金及び現金同等物の期首残高	1,084,568	1,134,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,069,145	1,046,950

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	新車販売	中古車販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,822,882	548,618	3,371,500	43,532	3,415,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	112,640	—	112,640	—	112,640
計	2,935,522	548,618	3,484,140	43,532	3,527,673
セグメント利益又は損失(△)	199,995	65,537	265,532	△4,069	261,462

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	265,532
「その他」の区分の損失(△)	△4,069
全社費用(注)	△72,498
四半期連結損益計算書の営業利益	188,964

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	新車販売	中古車販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,551,159	601,961	3,153,121	52,044	3,205,165
セグメント間の内部売上高又は振替高	147,955	—	147,955	—	147,955
計	2,699,114	601,961	3,301,076	52,044	3,353,121
セグメント利益	193,888	68,751	262,640	8,046	270,687

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	262,640
「その他」の区分の利益	8,046
全社費用 (注)	△72,719
四半期連結損益計算書の営業利益	197,967

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。